

# あしや 市議会 だより

2023年2月 No.123

## 武技練心



### 潮見中学校 剣道部

部員総数22名で、県大会出場、昇級昇段試験合格を目標にしています。  
1年生は1級、2年生は初段、二段合格に向けて、日々練習しています。  
試合では、阪神大会に出場できたものの、その後、先に進むことができていないので、  
個人・団体共に県大会出場を目指し、切磋琢磨し頑張っています。

●注目の議案をPick up ●一般質問 ●行政視察

芦屋市議会は、市民の皆さまにより分かりやすく、親しまれる議会だよりを目指しています。  
ぜひ皆さまのご意見をお聞かせください。



令和4年  
12月定例会  
11月29日～  
12月20日  
(22日間)

12月定例会では全部で25件(市長提出議案:23件、請願:1件、陳情:1件)の議案等が審議されました。今号では、この中から4つの項目をピックアップして紹介します。

## Pick up1

(第71号議案)

### 子育て世帯に対する物価高騰対策給付金、省エネ家電製品購入促進事業等に係る補正予算

**可決**  
(全員一致)

#### 委員会での質疑

##### 子育て世帯に対する物価高騰対策給付金

###### 〔内容〕

児童手当受給者を対象として、児童1人当たり3万円を支給するもの

**議員** 物価高騰の影響を受けているのは、子育て世帯に限らないと思うが、なぜ支給対象を子育て世帯に限定したのか。

**市** 基金を取り崩して財源を確保しているが、最終的には国からの交付金を充てたいと思っており、交付金の創設目的が低所得世帯支援、子育て世帯支援、消費者を底支えするような生活支援であることから、優先順位の上位にある項目から順番に実施するという判断をした。

**議員** どれくらいの子育て世帯に支援が行き渡ることになるのか。

**市** 児童数では約76%、世帯数では約77%に支給する予定である。

##### 公共交通事業者支援事業

###### 〔内容〕

公共交通事業者(バス・タクシー事業者)に対し、支援金を支給するもの

**議員** 鉄道事業者が支援の対象となっていないのはなぜか。

**市** 市域に限定しているため、支給対象をバス・タクシー事業者のみとし、広域的な移動手段である鉄道事業者は対象としていない。

**議員** 他の自治体では、当初は国からの交付金を活用した期間限定的なものであっても、その後も市の事業として続けているところもあるが、どのような判断をしているのか。

**市** 景気や物価高騰の動向も含め、現段階では、国からの交付金を活用した支援をしていくのが最適ではないかと考えたが、いろいろな変動要素があるため、その都度、必要な事業を考慮して対応しなければならないと考えている。



##### 保険医療機関等物価高騰対策支援事業

###### 〔内容〕

市内の保険医療機関(病院・診療所・薬局)に対し、支援金を支給するもの

**議員** 保険外診療の医療機関等が支援の対象となっていないのはなぜか。

**市** 保険外診療の医療機関等については価格の転嫁ができるが、保険医療機関等については、診療報酬が公定価格として定められているためである。



##### 省エネ家電製品購入促進事業

###### 〔内容〕

一定の省エネ基準を満たすエアコン・照明器具・テレビ・冷蔵庫を購入した個人および事業者に対して、購入金額に応じた補助をするもの



↑詳しくはこちらから

**議員** 例えば、エアコンと照明器具のように、複数の品目を購入した場合は、どのような取り扱いとなるのか。

**市** 1品目だけを購入した場合と同様に、複数品目を購入した場合も、購入金額の合計が5万円以上の場合には1万円、10万円以上の場合には2万円の補助を行う。



## Pick up2

(第79号議案)

### 出産・子育て応援交付金に係る補正予算

**可決**  
(全員一致)

###### 〔内容〕

妊娠8か月前後の面談を新たに実施するとともに、妊娠届出時に5万円および出生届出後に5万円を支給するもの

#### 委員会での質疑

**議員** 本事業には、どのような創意工夫やビジョンがあるのか。

**市** 現時点で、妊娠届出時の保健師面談や、出産後の「こんにちは赤ちゃん事業」にて専門家による訪問を行うなど、支援環境の整備を行っているところであるが、本事業を始めることにより、妊娠8か月前後の支援を経済的支援と一体的に実施することで、妊娠から子育てまで一貫した支援環境を整備することができると考えている。

**議員** 出産・育児関連商品の商品券(クーポン)等の方法で支給することも可能だが、現金給付を選んだのはなぜか。

**市** クーポン等の発行には時間を要し、速やかに支援を行うため、現金給付での実施を考えたところである。

**議員** 市の単独事業として、支給の上乗せを行う考えはないのか。

**市** 国において、今後、この事業をどのように進めていくかは不明であるが、市としては、事業の成り行きを見届けながら対応しつつ、持続的に展開できるともよく考えて判断していくことが財政運営上必要であるため、現時点で独自に上乗せすることは非常に難しいと考えている。

**議員** この事業の財源は国が全額負担するのではなく、市が6分の1を負担することになっているが、どのように考えているのか。

**市** まだ明示されていないが、基本的には普通地方交付税で措置がされるものと考えている。ただ、本市は不交付団体であるため、現在の財政状況で対応することになると考えている。





# 一般質問

12月7日から9日までの3日間に15人の議員が、計41項目の一般質問を行いました。内容の一部を紹介します。

詳細は市議会ホームページ「議会中継」をご覧ください。

詳しくはこちらから



◆その他の質問  
・公園内の自動販売機設置について  
・南芦屋浜からの通学について  
・街路樹の管理について

◆議員 予算の枠配分のために安全が後回しになっていないか。  
市 これまでもコロナ禍を踏まえた慎重な財政運営を実施するとともに、市民に對する必要な支援は行ってきた。

◆その他の質問  
・デマンド交通について  
・防犯パトロールについて

◆議員 平成28年に議会に対し「アンケートを取りニーズ把握を行う」と答弁して以降、具体的な進展が見えない。検討状況は？  
市 ドッグランは、総合公園活性化策の一つとして、指定管理者とともに整備の方向性について、公園利用者や地域住民の皆さまのご意見をお聞きしながら協議を進めているところである。また、総合公園以外では、住宅地に近い公園が多く、住環境への配慮が必要なドッグランの整備は難しいと考えている。

◆その他の質問  
・空き家対策について

◆議員 全ての新生児が聴覚検査を受けられる体制の整備ならびに全額助成を求めらる。  
市 本市では、平成30年度から「こんにちは赤ちゃん訪問」時と「養育支援ネット」により、その結果を確認し、必要に応じたつなぎ先等への情報提供のほか、早期療育も含め、保護者等からのご相談に丁寧に対応しているところである。新生児聴覚検査の助成については、経済的な理由で未受検となる乳児のみの対応となるが、来年度の実施に向けて現在、検討している。

## たかおか知子

あしやしみのこえ

### 市政方針について

◆議員 子どもの支援制度によつては所得制限があるが、そこから漏れている方々に対して市独自で支援を行うことはできないのか。  
市 例えば子ども医療費の所得制限でいうと、市の財源にも限りがあり、どこかで線引きをしなければならぬ。そのため、経済的に厳しい状況に置かれている方々に対して手を差し伸べる施策を行っていきたく考えている。



## 寺前 尊文

会派に属さない議員

### 駅ホームドア設置の促進を

◆議員 JR西日本・阪急電鉄 阪神電鉄は本年4月にバリアフリー料金制度を導入して、整備目標を発表した。行政対応の温度差で他市に遅れてはならず、事業者への支援や設置を求めらる。  
市 鉄道事業者が鉄道駅バリアフリー料金制度を活用し、全ての駅で対策を講じる予定としている。市の補助に関しては、国や県の動向を注視していく。



鉄道各社が整備目標を発表したホームドア(写真は阪神大阪梅田駅)



## 福井 美奈子

自由民主党芦屋市議会議員団

### おくやみ窓口の設置について

◆議員 市民がお亡くなりの際の手続は、福祉や税関係など多岐にわたる。ご遺族の負担軽減のためにも、ワンストップで手続が行える「おくやみ窓口」の設置を求めらる。  
市 現時点では、専門窓口の設置までは考えていないが、一方、市役所全体の窓口改革ワーキングチームにおいて、おくやみ手続のスマート化について来年度早期の実現を目指して取り組んでいる。



### 新生児聴覚検査について

◆議員 全ての新生児が聴覚検査を受けられる体制の整備ならびに全額助成を求めらる。  
市 本市では、平成30年度から「こんにちは赤ちゃん訪問」時と「養育支援ネット」により、その結果を確認し、必要に応じたつなぎ先等への情報提供のほか、早期療育も含め、保護者等からのご相談に丁寧に対応しているところである。新生児聴覚検査の助成については、経済的な理由で未受検となる乳児のみの対応となるが、来年度の実施に向けて現在、検討している。

## Pick up3

(報告第4号)  
低所得世帯に対する電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金等に係る補正予算

承認  
(全員一致)

◆内容 電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯に対して1世帯当たり5万円を給付するもの

◆市に対する要望  
●家計急変世帯への給付金の支給については、市が対象世帯を把握できない上に、申請期間が短いので、周知には努力をしてほしい。

### 保育施設等原油価格・物価高騰対策 一時支援金

◆内容 保育施設等に対して、光熱費や食糧費等の価格上昇分の一部を支援するもの

## 委員会での質疑

◆議員 現在の物価高騰等が続くことにより保育施設等の運営に支障が生じないか懸念しているが、今後の支援についての考えはあるのか。

◆市 今後の動向を注視しながら、国・県・市全体の取り組みの中で、本市として行うべきことを判断していきたい。

※全ての議案の内容と審議結果は11ページの「審議結果一覧」をご覧ください。

## Pick up4

(第65号議案)  
特別職の期末手当に関する議案

可決  
(賛成多数)

◆内容 一般職の職員に準じ、特別職の期末手当に係る支給率を引き上げるもの

## 委員会での質疑

◆議員 昨今の物価高騰など、苦しい思いをしている市民の方がいることを考えると、特別職の期末手当を引き上げないという判断もできたのではないかと。

◆市 これまでの経緯も踏まえ、一般職の職員に準じて支給率を改定している。

### 本会議での意見

賛成

●芦屋市では、国の指標である人事院勧告を活用し、官民給与の較差を埋めてきており、阪神・淡路大震災における財政悪化の際には、社会情勢と切り離して、市民のために独自の決断をしたこともあったが、令和3年度決算や長期財政収支見込みを見ても、当時の状況とはかけ離れている。また、議員の報酬については、自身の職を辞しても市民のために身を投じる対価となり得るか、未来の芦屋を担う人材が議員に対して魅力を感じてもらえるかを、市民理解の上で報酬全体の在り方を考える議案で議論するべきであると考えてる。

### 本会議での意見

反対

●特別職の報酬は、一般職の給与体系とは全く異なるものであり、人事院勧告とは関係のないものである。まして、令和4年4月から市民生活の現状に鑑みて、議員報酬の引き下げを行ったばかりであるが、物価高により、状況はさらに厳しくなっている。今、改めて襟を正して市民生活に寄り添う姿勢が市民の代表たる立場にある者に求められている。  
●特別職の報酬については、特別職報酬等審議会からの判断によって行われるものとされており、人事院勧告に従わなければならない法的根拠はない。コロナの影響や物価高騰によって、市民の家計は圧迫されており、市民の代表たる特別職の期末手当の引き上げを自ら率先して行うべきタイミングではない。こうした対応は、市民生活の安定が見られた後に行うべきである。  
●経済や所得の停滞から脱し得ない社会情勢の中、特別職の期末手当を増額することに強い抵抗感が拭えず、また、市民のコンセンサスが得られるとは思えない。議員や市長といった政治家たる特別職は、社会に率先して範を垂れるべき公的な立場にあり、厳しい市民生活を鑑みると、税金を原資とする期末手当をこのタイミングで増額することには納得できない。

※各議員の賛否は11ページの「賛否の分かれた議案を」をご覧ください。



バリアフリー化の推進を

議員 市内の民間事業者が、障がいのある人に必要な合理的配慮の提供を行った場合に、その費用の一部が助成されるが、事業そのものが十分に認知されていない。さらなる周知を求めらる。



音楽ストリート構想を

議員 令和4年9月議会でストリートピアノの設置を求めたが、これをさらに発展させ、音楽ストリートなどの取り組みを進め、音楽でまちの魅力を高めるよう求める。市 本市の魅力を高めるための取り組みの一つと考えている。こうした取り組みが有効となるためには、その場所や手段など、十分な検討が必要であると考え、協力機関と協議しながら、引き続き研究していく。

◆その他の質問 芦屋市独自で市民生活の向上を図る施策を求める

特殊詐欺対策について

議員 全国的な社会問題になってきている特殊詐欺被害だが、本市でも大変高額な被害が多数出ている問題について、関係機関だけでなく、行政としてより一層の対策に取り組むべき時ではないか。



市 本市において、特殊詐欺の被害が多発している状況については認識しており、広報紙や高齢者向けの封筒への注意喚起の情報の記載、イベント等での周知・啓発を今後も引き続き実施していく。



議員 令和5年1月から電話機に取り付ける防犯対策の装置を貸し出すとのことだが、貸し出し台数と周知の方法はどのように考えているのか。

市 自動通話録音機の貸し出し台数については40台を考慮しており、本事業についてはホームページや広報あしやで周知していく。

◆その他の質問 芦屋市におけるキャッシュレス決済対応について 高齢者バス運賃助成事業について

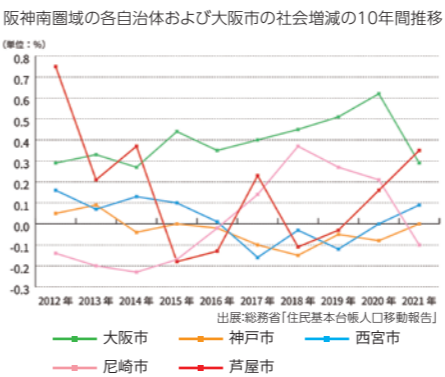
人口流入策のさらなる向上について

議員 本市の歳入の多くは市民税であり、人口流入策は重要施策である。現状でも人口流入超過傾向にあるが、さらなる社会増の余地がある。市外にPRすべき強みを把握しているのか。



市 住宅都市としてのまちの魅力を維持・発展させていくことが本市のまちづくりや市政の基本姿勢であり、この積み重ねが強みである。

議員 昨今のサービス合戦による人口流入ではなく、良質なサービスの提供で独自性を出す必要があると考えるが、市の見解は？ 市 本市は、質の高い良質なサービスを提供することで、これまで継承されてきたまちの魅力や暮らしの質を歴史・文化として発展させてきた。これこそが本市ならではの強みであり、今後も信念を持って推進していく。



阪神南圏域の各自治体および大阪市の人口流入率の推移。芦屋市は近隣市をしのぐ数値だが、経済圏の中心である大阪市には及んでおらず、さらなる増加につながる可能性がある。

◆その他の質問 合計特殊出生率が低いことに対する取り組みについて

スクールソーシャルワーカー(SSW)を拠点校配置に

議員 市の不登校児童生徒数は、昨年度、年間30日以上、欠席が小学校76人、中学校112人の計188人となっており、そこに至らない不登校気味の生徒も多い。現在、SSWは派遣の要請や巡回で各小中学校を見ているが、現場との関係強化のため、中学校に拠点を置き、校区内の小学校も担当する方式に変更できないのか。



教委 SSWの配置形態は、定期的に小中学校を巡回する「巡回方式」を基本とし、学校からの緊急支援要請に応じて派遣する「派遣方式」を組み合わせている。全ての小中学校を効率的に支援し、緊急支援にも対応できているものと考えているが、「拠点校方式」についても今後研究していく。



◆その他の質問 コロナワクチンについて

子どもの医療費無料化に前進を

議員 本市の子どもの医療費無料化制度は、ゼロ歳児を除いて所得制限があるため、約4割の子どもが制度を利用できていない。所得制限を廃止する考えはないのか。



市 子どもの医療費を無料にする意義は、経済的な理由により、受診控えすることなく、適切な医療を受診できる環境を整えることである。また、本市の場合、所得の高い方が多く、市が単独で中学校3年生までの所得制限を撤廃すると、追加が必要となる予算は毎年約2億1千万円となり、実施は非常にハードルが高いと考えているため、現段階においては、所得制限を廃止する考えはない。

議員 他市では高校卒業まで入院無料など、段階的な医療費助成を前進させている。本市でも対象年齢を現行の中学校3年生から高校3年生に引き上げてはどうか。

市 兵庫県下でも所得制限の緩和や対象者を拡大している市町も増えてきているため、そのような事例なども今後研究していきたい。

◆その他の質問 公営住宅の課題と地域要求について

横断歩道を安全に渡るために

議員 歩行者が横断歩道を渡る時車が止まらないことが多い。歩行者が手をあげ、運転手に感謝の気持ちを伝える「とまってくれてありがとう運動」をしてはどうか。



市 市の取り組みとしては、県の横断歩道合図運動に加え、横断歩道で一時停止した車に感謝の気持ちを伝える運動をしている自治体での停止率が高いとの報告を参考に、交通安全対策委員会と協議を進めることになっている。



集会所のWiFi接続について

議員 避難所にもなる集会所の無料WiFiは接続時間が短い。時間の見直しはできないのか。また、モバイルルーターの貸し出しはできないか。

市 フリーWiFiの性質上、長時間の接続となるとセキュリティリスクが増大することから短時間で区切って提供しているところである。接続時間の拡大やモバイルルーターの貸し出しは、行政サービスやセキュリティの観点も踏まえながら、必要に応じて研究していく。

乳幼児等・子ども医療費助成制度について

議員 現在、1歳児から中学校3年生までは所得制限の範囲内であれば医療費は無料である。そのうち、病気やけがをしやすい小学校6年生までの所得制限を一律撤廃した場合に増える受給者数とその割合、また、追加で生じる予算は？



市 1歳児から小学校6年生までの所得制限を撤廃した場合、受給者数は3876人の増(受給者の割合は全体の約89%)となり、追加に必要な予算額は毎年約1億6千万円と見込んでいる。

議員 小学校6年生までの所得制限は撤廃すべきだと考えるがどうか。

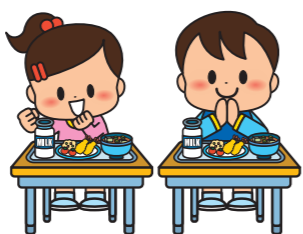
市 乳幼児等・子ども医療費助成制度は、経済的な理由により、医療機関を受診することが困難な方に対して、ちゅうちょなく適切な医療を受診できる環境を整えることを主たる目的としており、現時点において、所得制限の撤廃による拡充は考えていない。

◆その他の質問 市の管轄している公共のトイレについて

市 介護保険制度の持続可能性を確保する観点から、一定の見直しは必要であると考え、一方で、介護を必要とする方の利用控えを招かないよう、引き続き国の動向を注視し、適宜、全国市長会を通じて要望していく。

介護保険制度について

議員 国は要介護1・2の保険外しや利用料の2倍化などの見直しを進めている。制度の改善である。利用をためらえば現役世代にも負担がかかる。国に切実な声を上げるよう求める。



学校給食費は無償に

議員 給食は食育という教育である。無償化は全国256自治体に拡大しており、市長の決断で実施は可能。「義務教育は無償」という観点で無償化を求める。



市 義務教育の無償の観点では、本来、国において議論されるべきものである。また、学校給食法において、食材料費は保護者の負担と規定されていることから、実施は考えていない。



### 子どもの医療費の所得制限について



**議員** 県内自治体の過半数が所得制限を撤廃しているが、本市の方向性を考える方は？

**市** 子どもの医療費助成制度は、経済的な理由により、医療機関を受診することが困難な方に対して、ちゅうちょなく適切な医療を受診できる環境を整えることを主たる目的として助成しており、現時点において、所得制限の撤廃は考えていない。

### 南芦屋浜の釣りやビーチの運用について

**議員** 釣りのマナーについて条例等で規制する考えはないのか？

**市** 自由使用が原則となる公共の場の利用については、規制のハードルが大変高く、管理者である県が啓発・見回り・清掃をしっかりやっていたらいいため、連携して対応を考えていきたい。

**議員** 潮芦屋ビーチのスポーツ開放の方向性は？

**市** 潮芦屋ビーチの運用は、学識者や地元自治会に加えて、新たにビーチスポーツを行う団体にも参加いただき、総合公園管理運営協議会を開催し、ビーチの使い方の協議を行うことを地元自治会・県・市の懇談会で決めており、今年度中に協議をまとめるよう努める。

### 孤独孤立・はじめ対策について

**議員** 若者の悩み相談アプリ導入について検討はどうか？

**教委** SNSを通じた相談窓口は、県が開設しており、児童生徒に周知しているところである。市独自のSNSなどの導入は、現在のところ考えていないが、先進事例の情報収集に努めていく。

### 未来のたから 子ども最優先社会の実現へ



**議員** コロナ禍での子育て世帯の現状と課題は？

**市** 長期間の自粛生活で、子どもの発達段階や家庭環境に大きな影響を与えており、今後もさまざまな問題への早期の気付きと速やかな対応が課題と考えている。

**議員** 増加する不登校や、実態がつかみにくいヤングケアラーの実態把握と解決のために子どもたちの声を直接聞くSNSサイトについてどう考えているのか？

**教委** 一人一人に寄り添えるよう、スクールソーシャルワーカー等と連携することともに、学校全体で支援体制を整えている。SNSを通じた相談窓口は、県が開設しており、児童生徒に啓発カード等により周知している。

**市** メールフォームにアクセスできるヤングケアラーの啓発リーフレットを小・中学校と高等学校へ配布し、広く相談を受けていく。

### 充実した高齢社会の実現へ

**議員** 高齢者の終活支援や充実した見守り対策の状況は？

**市** 終活支援については、必要な知識をスクール形式で学べる「ろうスクール」を毎年開催している。高齢者の安全確認については、緊急通報システムをはじめ、見守りネットや民生委員・福祉推進委員による地域での見守りを実施している。今後、さらなる見守り体制の強化に向けて、さまざまな安全確認の手法を研究していく。

**議員** 不足する民生委員の現状と課題は？

**市** 民生委員の成り手が見つけにくいというため、人材確保につながるよう、活動の周知や関係団体等との連携促進に努めている。

### コロナ第8波に備えるものは



**議員** 第8波に備えて、市の危機管理体制を拡充し、医薬品や検査キット、ワクチンや自宅療養時の物資について市民に分かりやすい情報発信を求める。

**市** 人員体制については、急場を乗り切ってきたが、健康課を中心に再編成の必要性和その範囲について整理をする必要があると認識している。また、ホームページや広報紙等で、より分かりやすい情報提供に努めるとともに、オミクロン株対応ワクチンの早期接種やキット、食料品、常備薬および日用品等の備蓄の呼びかけを行っている。

### 打出保育所のアスベスト除去は

**議員** 打出保育所と同様に、検査済みの建物でも古いものには、吹き付けアスベストが隠れている可能性があるため、慎重な対応を求める。

**市** その他の市の施設で、吹き付け材を使用している24施設の再調査を専門業者に依頼し、吹き付け材にはアスベストが含まれていないことを確認した。そのうち3施設では、下地調整塗材にアスベストの含有が確認されたものの、室内には露出しておらず、破損がない健全な状態であり、飛散の可能性は低いと判断しているが、念のため空気測定を実施しているところである。

### ◆その他の質問

・予算編成「枠配分」の弊害と諸課題について

・放課後児童クラブの充実について

※空気測定の結果、アスベスト繊維の飛散はありませんでした。

### 小中学校教育における清掃の在り方について



**議員** 市内公立小中学校の校舍清掃についてはコロナの影響もあり行き届いていないとの声が聞かれる。特にトイレについては使用を敬遠し我慢する児童生徒もおり、切実である。児童生徒による清掃では限界があるため、清掃業者による定期的な清掃を求める。また、道徳感に即した清掃に対する教育を授業で取り入れるべきであると考えられるがどうか？

**教委** 小中学校における清掃は、各学校が主体となり、校内の美化・清掃計画に基づき、教育活動の一環として、学級単位や部活動単位で取り組んでおり、清掃は児童生徒自らが過ごす場所を、よりよい環境にする大切な活動だと考えている。現在は、児童生徒が一生懸命清掃を行い、足りない部分を教職員が助言をし、やり方を工夫しているところであり、事業者によるメンテナンスまでは考えていないが、新たな取り組みについては情報収集していく。

### ◆その他の質問

・火災等の被害および影響を受けた市民保護の対応について

・総合公園の魅力ある多彩な活用について

## 行政視察を行いました



芦屋市議会では、市政における課題の解決を図り、その発展のため、他市の先進事例を調査する行政視察を実施しています。詳しくは市議会ホームページの「視察報告」(右記QRコード参照)をご覧ください。

### 総務常任委員会

石川県金沢市・福井県福井市

10月18日～19日

金沢市では、「オープンデータの活用」について視察を行い、データの活用方法や機運醸成の在り方などの説明を受けました。また、現在、行政データのみがオープンデータの対象となっているため、今後、民間企業や大学等研究機関との協働を図り、市民により有益なデータを提供していくことが重要であるとの説明がありました。本市においては、まずはオープンデータのニーズ把握と、そのデータの信用性の向上、市民の理解や合意形成が必要不可欠であると感じました。



福井市では、「DXの推進」について視察を行い、DX推進計画の進捗状況や課題などの説明を受けました。副市長をトップとした計画が策定されており、スピード感や推進体制に一体感があると感じました。また、DXは新たな分野であることから、前例踏襲ではなく、DXを早期に取り入れなければ将来的に取り残されてしまうという認識を市民、行政共に共有することは非常に重要であると実感しました。

### 議会運営委員会

兵庫県尼崎市

1月10日

「決算審査と予算審査の連動」について視察を行い、循環型の決算・予算審査体制に取り組みされた背景・経緯や提言内容の取りまとめ方等について説明を受けました。



本市でも令和元年度から各常任委員会のメンバーで分担して決算審査を行うことで、決算を審査した議員が次年度予算も審査を行うことが可能となっていますが、尼崎市では、さらに議会の監視・評価機能を充実させるため、PDCAサイクルの取り組みにより、決算および予算の連動した審査が取り入れられ、決算特別委員会において、決算および施策評価を審査し、次年度の予算編成に向けた執行機関への提言が行われていました。今回の視察で得られた知見を、決算審査の在り方を検討する際に生かしていきたいと思えます。

## 精道中学校の視察を行いました

昨年10月に精道中学校の建て替え工事が全て完了しましたので、12月27日に民生文教常任委員会の委員および委員外の議員も参加し、視察を行いました。令和3年1月に校舎棟の視察を行いましたので、今回は体育館棟などを見学し、屋上プールや体育館、格技場のほか、防災倉庫等の設備も確認することができました。

3年以上にわたった建て替え工事でしたが、この新しい校舎で、生徒の皆さんには充実した学校生活を送ってほしいと思います。





▶ 審議結果一覧

| 議案番号      | 件名   | 結果   | 内容   |
|-----------|--|------|--|
| 条例の制定     |  |      |  |
| 60        | 個人情報保護法施行条例  | 可決   | 「デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律」による「個人情報の保護に関する法律」の一部改正に伴い、法の施行に関し必要な事項を定めるもの  |
| 61        | 情報公開・個人情報保護審査会条例   | 可決   | 「デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律」による「個人情報の保護に関する法律」の一部改正および「芦屋市個人情報保護法施行条例」の制定を踏まえ、情報公開・個人情報保護審査会の組織および調査審議の手続等を定めるもの |
| 67        | 地方公務員法の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例                       | 可決   | 地方公務員法の一部改正に伴い、関係条例において、本市職員の定年の引き上げに係る規定等を整備するもの  |
| 68        | 一般職の任期付職員の採用等に関する条例  | 可決   | 「地方公共団体の一般職の任期付職員の採用に関する法律」に基づき、一般職の職員の任期を定めた採用および任期を定めて採用された職員の給与の特例に関し必要な事項を定めるもの                                |
| 条例の一部改正   |  |      |  |
| 59        | 事務分掌条例   | 可決   | 効率的な組織体制を構築することにより、持続可能な行政サービスを提供する施策を遂行し、もって市民生活の向上を図るためのもの   |
| 62        | 情報公開条例   | 可決   | 「デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律」による「個人情報の保護に関する法律」の一部改正を踏まえ、公文書を公開決定する一定の場合に、実施機関が第三者に対して意見書提出の機会を付与する義務を定める等のためのもの  |
| 63        | 公の施設の指定管理者の指定手続等に関する条例                                     | 可決   | 「デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律」による「個人情報の保護に関する法律」の一部改正に伴い、秘密の保持に係る根拠規定を改めるほか、公募によらない指定管理者の候補者の選定に係る規定を改めるもの         |
| 64        | 一般職の職員の給与に関する条例等   | 可決   | 人事院勧告等を参考に、一般職の職員の給料月額、勤勉手当に係る支給率および住居手当の支給対象を改めるもの  |
| 65        | 市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等                                   | 可決   | 詳しくは4ページの「注目の議案」をご覧ください。   |
| 66        | フルタイム会計年度任用職員の給与に関する条例及びパートタイム会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例 | 可決   | 一般職の職員に準じ、フルタイム会計年度任用職員の給料月額の改定を行うとともに、パートタイム会計年度任用職員の報酬の加算に係る特例措置を実施するもの  |
| 69        | 市税条例等  | 可決   | 市債権の督促に係る手数料を廃止することに伴い、関係規定を整理するもの   |
| 70        | 学校給食費に関する条例  | 可決   | 市立小学校および中学校の学校給食費の取り扱いについて、学校給食費を徴収する者の範囲の規定を明確にするためのもの  |
| 令和4年度補正予算 |  |      |  |
| 報告4       | 一般会計補正予算（第5号）  | 承認   | 詳しくは4ページの「注目の議案」をご覧ください。   |
| 71        | 一般会計補正予算（第6号）  | 可決   | 詳しくは2・3ページの「注目の議案」をご覧ください。   |
| 72        | 一般会計補正予算（第7号）  | 可決   | 光熱費に係る価格高騰分、障害児通所支援に要する経費を追加するほか、ごみ収集車両購入費の減額や人件費の補正等を行うもの   |
| 73        | 後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）                                     | 可決   | 会計年度任用職員の報酬等の改定に伴う報酬の追加および時間外勤務の増加に伴う職員手当等および共済費の追加を行うもの   |
| 74        | 病院事業会計補正予算（第1号）  | 可決   | 新型コロナウイルス感染症の入院患者に対する抗ウイルス薬および抗がん剤の使用が急増したこと等による入院収益、材料費の増額等を行うもの  |
| 78        | 一般会計補正予算（第8号）  | 可決   | 市民会館のZEB化改修事業に関して債務負担行為の追加を行うもの  |
| 79        | 一般会計補正予算（第9号）  | 可決   | 国の補正予算に伴い、妊娠出産子育て支援事業に係る事業費の追加を行うもの  |
| その他       |  |      |  |
| 58        | 人権擁護委員の候補者の推薦  | 同意   | 令和5年3月31日をもって任期が満了する委員の次期委員を推薦するもの   |
| 75        | 丹波少年自然の家事務組合規約の変更に係る協議                                     | 可決   | 令和5年3月31日をもって、尼崎市が事務組合を脱退することに伴い、構成団体および組合議会の議員定数に係る規定を改めるもの   |
| 76        | 火葬場の指定管理者の指定   | 可決   | 「太陽炉工業株式会社」を芦屋市聖苑の指定管理者に指定するもの。指定期間は令和5年4月1日から5年間  |
| 77        | 養護老人ホーム和風園の指定管理者の指定  | 可決   | 「社会福祉法人聖徳園」を養護老人ホーム和風園の指定管理者に指定するもの。指定期間は令和5年4月1日から5年間   |
| 請願        |  |      |  |
| 14        | 海洋町10番地区の土地利用に関する請願書                                       | 継続審査 | 1. 兵庫県に対し、現状を踏まえた地域活動、地域福祉の拠点としての活用を求めること<br>2. 土地の活用について、地域住民の意見を聞く場を設けること<br>3. 市は関係部署と地域活動、地域福祉の協議および調整を行うこと    |
| 陳情        |  |      |  |
| 19        | 配偶者暴力ガイドラインに必要な子の奪取という要件について                               | 採択   | 配偶者暴力を予防する観点から、配偶者暴力ガイドラインに「子の奪取」を明示するよう求めるもの  |

※1      は「賛否の分かれた議案」を表しています。 ※2 陳情は民生文教常任委員会での審査結果です。

▶ 賛否の分かれた議案

●12月定例会で賛否の分かれた議案の採決の結果は次のとおりです。

| 議案番号   | 議員名 | 自由民主党<br>芦屋市議会議員団 |      | 日本共産党<br>芦屋市議会議員団 |       | 公明党  |       |        | あしや<br>しみんのこえ |      |      | 日本<br>維新の会 |      | 会派に属さない<br>議員 |      |       | 議決結果 |       |      |      |     |    |   |   |
|--------|-----|-------------------|------|-------------------|-------|------|-------|--------|---------------|------|------|------------|------|---------------|------|-------|------|-------|------|------|-----|----|---|---|
|        |     | 川上あさえ             | 福井利道 | 米田哲也              | 福井美奈子 | 松木義昭 | 川島あゆみ | ひろせ久美子 | 平野貞雄          | 徳田直彦 | 帰山和也 | 田原俊彦       | 長谷基弘 | たかおか知子        | 中村亮介 | 浅海洋一郎 | 大原裕貴 | 山口みさえ | 寺前尊文 | 中島健一 | 青山暁 | 結  | 賛 | 反 |
| 第59号議案 |     | ○                 | ○    | ○                 | ○     | —    | ○     | ○      | ○             | ○    | ○    | ○          | ○    | ○             | 欠    | ○     | ×    | ×     | ○    | ○    | 可決  | 16 | 2 | 0 |
| 第60号議案 |     | ○                 | ○    | ○                 | ○     | —    | ×     | ×      | ○             | ○    | ○    | ○          | ○    | ○             | 欠    | ○     | ×    | ○     | ○    | ○    | 可決  | 14 | 4 | 0 |
| 第64号議案 |     | ○                 | ○    | ○                 | ○     | —    | ○     | ○      | ○             | ○    | ○    | ○          | ○    | ○             | 欠    | ×     | ○    | ○     | ○    | ×    | 可決  | 16 | 2 | 0 |
| 第65号議案 |     | ○                 | ○    | ○                 | ○     | —    | ×     | ×      | ×             | ○    | ○    | ○          | ○    | ○             | 棄    | 欠     | ×    | ×     | ×    | ×    | 可決  | 9  | 8 | 1 |
| 第66号議案 |     | ○                 | ○    | ○                 | ○     | —    | ○     | ○      | ○             | ○    | ○    | ○          | ○    | ○             | 欠    | ×     | ○    | ○     | ○    | ×    | 可決  | 16 | 2 | 0 |
| 第69号議案 |     | ×                 | ×    | ×                 | ×     | —    | ○     | ○      | ○             | ○    | ○    | ○          | ○    | ○             | 欠    | ○     | ○    | ○     | ×    | ○    | 可決  | 13 | 5 | 0 |

※「○」…賛成、「×」…反対、「棄」…棄権、「欠」…欠席、「—」…議長（議長は表決に参加しません。）

滋賀県大津市とオンライン視察を行いました

昨年10月21日に、議会BCP検証検討会議において「大津市議会における議会BCP」についてオンラインによる視察を行いました。

大津市議会でのBCP策定の経緯と背景・毎年行われている訓練内容・環境整備の内容（建物設備・通信設備・情報システム・備蓄品）や、さまざまな取り組みについて詳しくご説明いただきました。

また、本市の取り組みについても情報提供を行い、双方で質疑応答や意見交換などを積極的に行うことができ有意義な視察となりました。

今回のオンライン視察で得た知識を参考に今後の本市議会のBCPの運用に生かしていきたいと思います。



※BCPとは、災害などの緊急事態における企業や団体の事業継続計画(Business Continuity Planning)のこと。

議会機能継続訓練を実施しました

昨年12月21日及び本年1月12日に大規模地震の発生を想定した議会機能継続訓練を実施しました。

昨年12月の訓練では、会議中に大規模地震が発生した場合を想定して、発災直後から初動対応までの流れを再確認し、負傷者を運び出す訓練や、議員が3つのブロックに分かれて行うブロック会議をオンラインで実施するための予行演習を実施しました。

本年1月の訓練では、本会議閉会中に大規模地震が発生した場合を想定して、災害対策会議の設置から市の災害対策本部へ各議員が地域の被害状況等の情報を伝えるまでの流れについて、オンライン会議とGoogleフォームを利用して報告を行う訓練を実施しました。

両日とも議員が主体となり緊急時にどのように行動していくのかを確認し、実際に行動することによって気付いた課題や改善点などを話し合いました。

今回の訓練の実施により把握できた課題等については、議会機能継続計画および次年度以降の訓練内容に反映していきたいと思います。



議員研修会を開催しました

昨年10月21日に「医療的ケア児の支援について」というテーマで、4名の講師の方にさまざまな視点からお話を伺いました。

兵庫県福祉部ユニバーサル推進課の方からは、県における支援体制やこれまでの取り組みに加え、兵庫県医療的ケア児支援センターの設置に至る経緯についての説明がありました。

兵庫県医療的ケア児支援センターの方からは、医療的ケア児の現状や、医療的ケア児等コーディネーターの重要性、また、同センターの役割や相談実績などの説明がありました。

三田谷治療教育院・治療教育室の方からは、兵庫県の障がい者等相談支援コーディネーター事業の説明や医療的ケアを必要とする子どもに関する調査アンケートから見えてきた課題の説明がありました。

医療的ケア児の保護者の方からは、実際の事例を基に、医療的ケア児の多種多様な状況を踏まえた柔軟な制度や対応が必要であること、また、親の心身の健康維持や働くことの難しさ、送り迎え支援の重要性などのお話がありました。

多くの貴重な知識を得ることができ、切れ目のない、どこに住んでいても等しく適切な支援が受けられることの重要性を改めて実感しました。







議会のナゼ? なに? 再発見!

# 議会クイズ 第41回

## ◆問題 【出題者】大原裕貴委員

芦屋市議会では災害や感染症まん延時に備えて議会BCPを策定しています。先日も訓練を実施するなど実現性の高い計画にすべく、改善に努めています。さて、BCPとは何の頭文字を取った言葉でしょうか。

- ① Begin City council Planning
- ② Business Continuity Planning
- ③ Business Completion Planning

## ◆前回のクイズの答え ※前回の応募件数は44件

「兵庫県指定重要有形文化財で、18世紀後期に建てられたとする、かやぶき民家の「旧小阪家住宅」は、平成7年(1995年)まで芦屋市にありましたが、その場所はどこでしょうか。」の正解は「②三条町」でした。

正解者の中から抽選で3名の方に図書カード(500円分)を差し上げます。正解は5月発行予定のあしや市議会だより124号で発表します。たくさんのご応募をお待ちしています。



議会クイズ 抽選箱

議長・副議長による抽選会

## ◆応募方法

「電子メール」または「はがき」にて、住所・氏名・年齢・電話番号・クイズの答え・議会や本誌に対するご意見やご感想を明記してご応募ください。

※メールで応募する場合、件名は「第41回議会クイズ応募」としてください。  
※頂いたご意見は全て、本誌編集委員が目を通し、今後の誌面改善の参考にさせていただきます。

## ◆応募締め切り

令和5年(2023年) 2月24日(金)まで

※当日消印有効

## ◆応募先

〒659-8501 芦屋市精道町7番6号

芦屋市役所 市議会事務局

メールアドレス: gjjityousa@city.ashiya.lg.jp

※個人情報は賞品の発送以外には使用しません。

※当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。



QRコード↑  
(メールアドレス)

## 市議会ホームページで なにができる?



芦屋市議会

### 市議会だよりの电子版を読む

市議会だよりのPDF版を掲載しています。また、スマートフォンアプリ「マチイロ」も利用可能です。(アプリの利用方法も併せて市議会ホームページに掲載しています。)

### 会議の予定を調べる

本会議や委員会の開催予定、本会議での一般質問・総括質問の質問順や質問内容を掲載しています。

### 本会議・委員会の中継映像を見る

本会議・委員会の中継映像を配信しています。また、会議終了後、おおむね3日後から1年間は録画配信もしています。スマートフォンやタブレット端末でも閲覧が可能です。

### 過去の会議録を調べる

本会議や常任委員会・特別委員会の会議録を調べたり、見たりできます。

### 政務活動費や議会交際費をチェックする

政務活動費の報告書や領収書、議会交際費の用途と金額を掲載しています。

### 議員の連絡先を調べる

議員の連絡先を掲載していますので、直接話がしたい場合などにご活用ください。また、所属委員会・党派・政党なども掲載しています。

### 議案書・委員会資料などを見る

審議に使用する議案書、請願書、審議結果、議員一人一人の賛否などを公開しています。また、委員会で使用する資料や、委員会に送付した陳情書も公開しています。

### 請願や陳情の提出方法を調べる

議会に対して請願や陳情を提出するための方法などを掲載しています。

## 3月定例会 日程(予定)

芦屋市議会では、本会議・委員会(議会運営委員会を除く)のインターネット映像配信を行っています。パソコン・スマートフォンなどでご覧ください。また、日程が変更になることがありますので、ホームページなどでお確かめください。

| 月                  | 火                      | 水                     | 木                   | 金                 | 土  | 日  |
|--------------------|------------------------|-----------------------|---------------------|-------------------|----|----|
| 2/13               | 14                     | 15                    | 16                  | 17                | 18 | 19 |
| 議会運営委員会            | 本会議<br>(施政方針説明)        | 建設公営企業<br>常任委員会       | 民生文教<br>常任委員会       | 総務<br>常任委員会       |    |    |
| 20                 | 21                     | 22                    | 23                  | 24                | 25 | 26 |
| 委員会<br>(予備日)       |                        |                       |                     | 議会運営<br>委員会       |    |    |
| 27                 | 28                     | 3/1                   | 2                   | 3                 | 4  | 5  |
| 本会議<br>(総括質問等)     | 本会議(総括質問等)・<br>予算特別委員会 | 建設公営企業常任<br>委員会・予算分科会 | 民生文教常任<br>委員会・予算分科会 | 総務常任委員会・<br>予算分科会 |    |    |
| 6                  | 7                      | 8                     | 9                   | 10                | 11 | 12 |
| 委員会・予算分科会<br>(予備日) | 委員会・予算分科会<br>(予備日)     | 委員会・予算分科会<br>(予備日)    |                     |                   |    |    |
| 13                 | 14                     | 15                    | 16                  | 17                | 18 | 19 |
|                    | 予算特別<br>委員会            |                       |                     |                   |    |    |
| 20                 | 21                     | 22                    | 23                  | 24                | 25 | 26 |
| 議会運営<br>委員会        |                        | 本会議<br>(採決)           |                     |                   |    |    |

●本会議・委員会の開始は、原則午前10時からです。

## 編集後記

昨年はコロナ感染拡大やロシアのウクライナ侵攻による物価高騰などに翻弄された1年でした。芦屋市議会としては、全議員の連名により、ロシアに対して抗議文を送付しました。また、コロナ、物価高騰対策等として国の交付金による補正予算も編成されました。今年こそは平和で安心できる年となることを願います。

【編集委員】 帰山 和也